



高齢者・障害者のための

お役立ち手作り 自助具

自助具とは、運動機能などに障害のある人のために、自力で日常生活動作を行えるように工夫して作られた器具・道具をいいます。

提供 / 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 福祉用具プラザ北九州
〒802-8560 福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保健福祉センター1階
TEL. (093) 522-8721 FAX. (093) 522-8771

ループつきネクタイを作ろう



片麻痺の方、手の変形や握力の低下などでネクタイを結ぶことが難しい方におすすめです。

作り方

① 自分の首でネクタイを結び、結び目を崩さないように頭から抜きます。

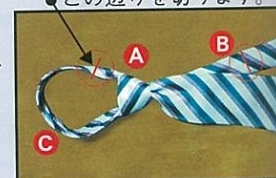


② ①の形を崩さないように裏面を縫いつけます。



●この辺りを切ります。

③ ネクタイの輪を結び目から5cm程度を残してAのところで切り、Bのところで端を切り取り、Cの部分を結び目から抜き取ります。



④ Aの切り口に綿ロープの端を入れ、口を縫いつけます。



⑤ ③で抜き取った結び目に綿ロープを通して出します。Bの切り口に通した綿ロープの端を入れ、口を縫いつけて出来上がりです。(綿ロープの長さは首の太さに合わせて調節します)



完成図



材料

ネクタイ 1本
綿ロープ(太さ1cm×長さ60cm) ... 1本

使い方

1. ワイシャツを着て襟を立てます。
2. 綿ロープを引き、輪をできるだけ大きくして、頭を通します。
3. 輪の部分を立て襟にあわせ、綿ロープの先を左右に大きく振りながら引っぱります。
4. ネクタイが締まったら襟を直して形を整えます。
5. はずすときは結び目を握って下に引き、輪を大きくして頭から抜きます。



※このコーナーの自助具は全国の先輩方のアイデアを福祉用具プラザ北九州で作製・改良したものを掲載しています。